



クチナシ

1、2025年度モニタリング報告-2

1) K地点西（裸地化の実験）

K地点西はネザサやコシダの群落を根から除去し、裸地化させた実験区です。コシダ除草後は人力で根の層を剥ぎ取りました。根は持ち出して土がむき出しの状態です。ここからは、ミカワシンジュガヤ、ケシンジュガヤ等のシンジュガヤの仲間が出現すると予想しました（下写真上段）。



K地点西作業前（東から 2024年9月19日）

K地点西作業直後（2025年2月26日）



K地点西作業4か月後（北から）

K地点西作業4か月後（東から 2025年6月18日）

上写真は作業前後と4か月後の状況です。これまでのところ、一部でネザサが発芽していますが、ケシンジュガヤ、マネキシジュガヤ等が発芽しています。ミカワシンジュガヤと思われるものも発芽していますが、まだ、確認できていません。この実験区では愛知県絶滅危惧ⅠA類のカガシラは発芽していませんが、10mほど東では50株以上の発芽が確認されています（次頁上写真）。カガシラのような裸地化直後に出現し、すぐに消えてしまうパイオニア植物は、埋土種子として長期間シードバンクに保存されているようです。



K地点東カガシラ発芽地点（東から 2025 年 7 月 16 日）

カガシラ拡大

2) ホソバリンドウ実験区

2023 年の作業では I 地点でイヌノハナヒゲを除去してホソバリンドウの周りを木の枝で囲いました。発芽段階では 15 株を確認していましたが、その後、イヌノハナヒゲを刈り取らなかったところ囲った木の枝も見えなくなってしまう、イヌノハナヒゲに負けてしまったようで、最終的に残ったのは 4 株だけでした（下写真上段）。



I 地点実験区（2024 年 11 月 21 日）



I 地点実験区（2024 年 11 月 27 日）



I 地点実験区（2025 年 6 月 18 日）



N 地点実験区（2025 年 6 月 18 日）

2024年度の作業でもI地点ではイヌノハナヒゲを除去して周りを木の枝で囲いました。現時点で19株の発芽を確認しています（前頁下写真下段）。今年はイヌノハナヒゲを刈り取ってホソバリンドウが負けないように管理しています。現在は、I地点（4か所）・N地点（1か所）合わせて5か所を木の枝で囲い、全体で19株の発芽を確認しています。このまま順調に生育し、多くの花を咲かせてくれることを期待しています。

2、ニホンミツバチの巣箱

1) ニホンミツバチ巣箱の設置

昨年はW・Y地点の巣箱にニホンミツバチが入りました。しかし、いずれもオオスズメバチに攻撃され逃亡してしまいました。巣箱の板は厚さ30mmあったのですが、オオスズメバチは1か月ほどかけて穴をあけ中に入ってしまった。そこで、今年はオオスズメバチ対策として、巣箱の入口（巣門）にアルミ製のプレートを取り付けました。これでオオスズメバチの攻撃は防げると思われます。

しかし、ニホンミツバチは4・5月の分蜂の時には入らず、7月になっても入っていません。アルミプレートが気に入らないのか、オオスズメバチの匂いが付いているのか、原因は分かりません。巣箱を設置した最初の年には7～8月頃に入ったこともあるので、とりあえずこのまま観察し、今年の冬には再度、ニホンミツバチの蜜蝋を巣箱に塗って匂い付けをする予定です。



W地点巣箱設置状況（2025年2月16日） 入口（巣門）拡大（アルミプレート設置）

3、セイヨウミツバチの営巣

1) セイヨウミツバチの営巣

葦毛湿原の指定地近くにある葦毛湿原管理倉庫の駐車場脇の大木の洞にセイヨウミツバチが営巣しました。

右写真左が葦毛湿原に営巣したニホンミツバチ、右が管理倉庫駐車場に営巣したセイヨウミツバチです。

地表から2mほどの高さの木の割れ目に多くのセイヨウミツバチが固まっていますが、内部の巣は観察できません。割と大きな木ですが、幹の中にある大きな空間があるようには見えません。



ニホンミツバチ

セイヨウミツバチ



セイヨウミツバチの巣（2025年6月25日）

巣拡大

セイヨウミツバチは養蜂群から分蜂により逃げてきたものと思われます。本来は、外来種なので駆除の対象にすべきですが、当面経過を観察していきます。

セイヨウミツバチは自然状態では営巣しても定着しないとされています。また、ニホンミツバチのように天敵であるオオスズメバチに対して熱殺蜂球で対抗することもできないとされていますが、セイヨウミツバチでも熱殺蜂球が観察されたという報告もあるようです。



セイヨウミツバチ拡大（2025年6月25日）

いずれにしても、このまま定着するのか、オオスズメバチに攻撃されて巣が崩壊するのか、駐車場脇にあることから観察が容易なので、経過を観察して今後の対応の仕方考える上での参考にしていきます。